352
67

關東大賣捌所　吉川半七

東京京橋區南傳馬町二丁目

關西大賣捌所　松村九兵衛

大阪南區心齋橋南一丁目

各府縣賣捌所

東京日本橋通三丁目　丸善書店
同　神田表神保町　中西屋邦太
同　本郷春木町三丁目　武田傳左衛門
大阪備後町　梅原龜七
同　久寶寺町　三木佐助
京都新町通　大黑屋書舗
熊本新二丁目　長崎一郎
神戸相生橋東　熊谷久榮堂
佐賀白山町　河内壯助
飛驒高山　桝屋重兵衛
岐阜米屋町　三浦源助
愛知名古屋本町　川瀨代助
靜岡新通一丁目　勝見儀助
石川金澤　近田太三郎
新潟新潟市　林富吉
同　長岡　目黑十郎
長野善光寺前　西澤喜太郎
同　小諸　小山佐傳治
山梨甲府八日町　五明堂
群馬前橋本町　煥乎堂
宮城仙臺國分町　金港堂
岩手盛岡中橋通　便益堂
山形八日町　五十嵐太右衛門
秋田大町　本間金之助
北海道函館　魁文社
福島福島町　萱間左右太
栃木宇都宮町　正々堂
茨城水戸上市泉町　川又銀藏
同　古河町　高木文正堂
千葉佐原　朝野利兵衛
同　東金　多田屋本店
同　千葉　多田屋支店

標註古事記讀本

和裝半紙本美製

正四位勲三等水本成美先生遺稿

大教正本居豐穎先生序　正七位村岡良弼先生校閲
大學教授内藤耻叟先生序　播磨　加藤高文先生　著

●上中下　全三冊　定價金二十錢
一冊　郵税金二錢

世に古事記の註釋頗る多しと雖或は卷帖浩瀚にして容易に通讀し難く或は簡單にして明瞭ならざるもの多きを以て讀者常に其意を得るに苦しめり加藤先生之を憂ひ何人にも讀み易からん爲に傍訓の古言をは平假字交り文に改め殊に簡單にして明瞭なる標註を加へられたり於是弊堂先生に請ひ今之を世に公にするの許を得たり乞ふ世の神書を講する諸君は幸に一讀せられんことを

武家職官考

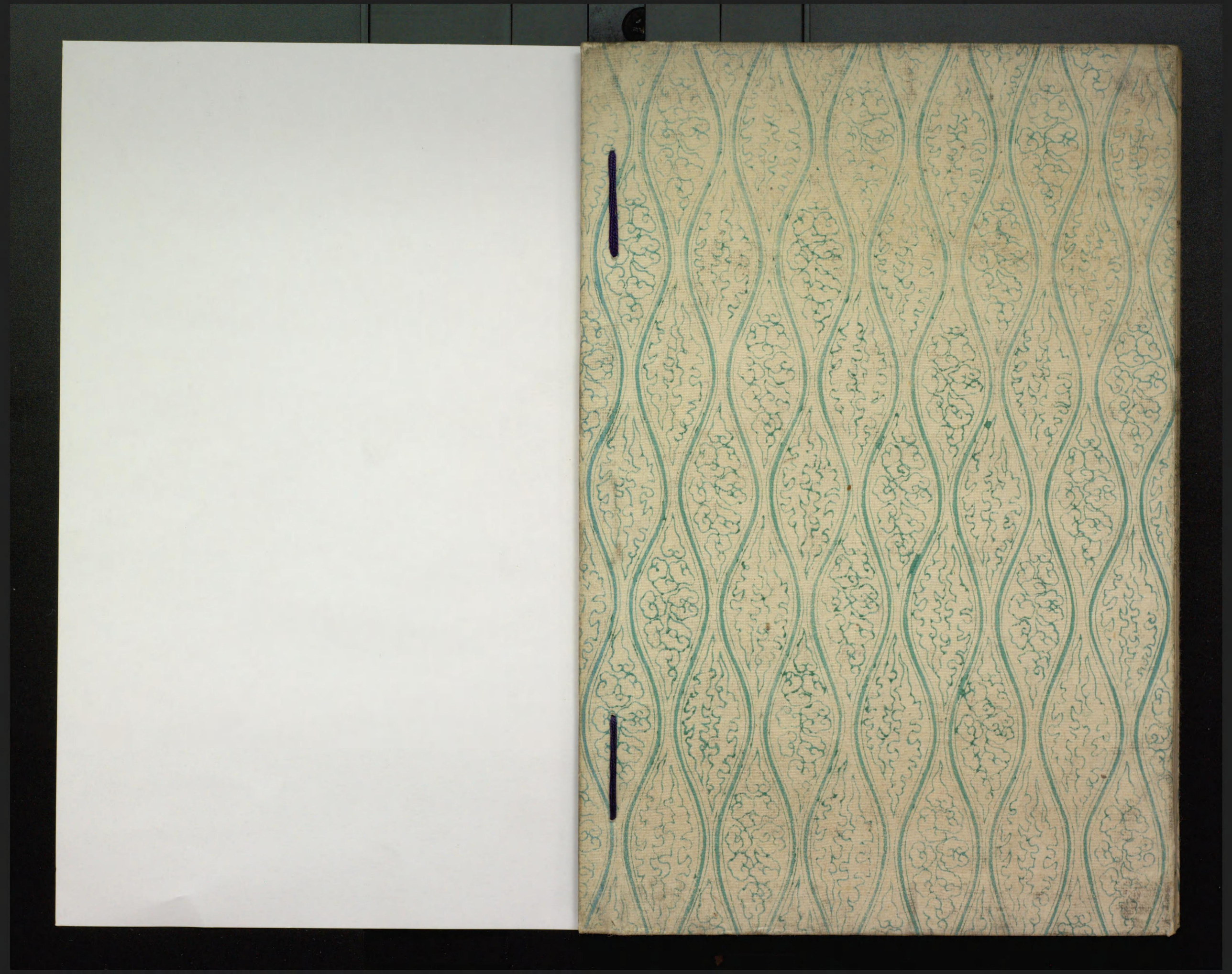
全二冊

美裝上等半紙本
●郵税共正價金五拾錢

右ハ故議官水本先生安政中昌平學ニ在リ當時有名ナル○大村ノ松林漸○仙臺ノ岡千仞○津山ノ昌谷千里○會津ノ高橋彰○弘前ノ川村直亮諸先生ト本邦古今ノ武家職官ノ沿革ヲ考覆シ各得意ノ大筆ヲ揮テ漢文ニ記サレシ者ニテ征夷大將軍持節大將軍鎮西將軍鎮守將軍ヨリ公文所政所問注所侍所ノ諸司以下老中若年寄大目付勘定方槍奉行幕奉行侍大將足輕大將等ニ至ルマテ苟モ其職名アル者悉ク綜集シテ遺漏アルヿナシ政理ヲ講シ史學ニ志アル大人君子請フ購讀ノ命ヲ賜ヘ

新井白石先生　著
内藤耻叟先生標註校訂

訂正四版　標註折たく柴の記

上中下合本全一冊　正價金三十五錢　郵税金六錢

此書は德川幕府の中頃將軍家宣の顧問となり多年の弊政を改革して功ありし新井白石先生が自著の傳記なり先生貧苦の中に學を修め外交の制度を改め貨幣の濫造を論ぜし事など皆此書に詳なり且文章は平易にして俗ならず簡明にして精深眞に國文の標準といふべしされば此書を讀む者先生の行實と德川氏施政の得失を知るのみならず又作文の軌範となすべし然るを今大學教授内藤先生の校訂を乞ひ標註を加へて其典故事實を參證し讀者をして一覽瞭然たる事を得せしむ今般弊舗に於て發行す大方の俊士令孃各位此書を購讀して大に國家の爲になす所あらんことを請ふ●發行書林青山幸次郎